

# ISOE データベースとウェブサイトの利用について

ロール・アン ベルトラミ

*CEPN – ISOE ETC*

*Email: laure-anne.beltrami@cepn.asso.fr*

ISOE データベースには 31 か国の 457 基の原子炉の情報があり、これは世界で運転中の商用原子力発電所の 85%を占めている。原子力発電所における職業被ばくに関する世界で最も大きなデータベースとして、ISOE データベースは、ISOE 参加者がベンチマーク分析や様々なレベルでの被ばく傾向の分析を実施できるよう、重要な資源を提供している。ISOE 参加者は、ISOE ウェブサイトにおいてデータベースを利用することができる。

今回の発表では、原子力発電所で受けた線量の最適化のためにデータベースを使用することについて考察している。特に、以下の側面について扱っている。

- 分析のためのデータベースモジュール「MADRAS」の使用について
- データ抽出モジュールの使用について
- ISOE フォーラムの使用について
- ベンチマーク訪問を実施するための ISOE 関係者の活用について

この発表の目的は、異なった炉を比較する際に使用できるデータベースについて様々な側面を示すことである。